

情報セキュリティ研修における「eラーニング」実施のメリット

先生のメリット

- ①同じ時間、同じ場所に集まる必要がありません。
- ②自由な時間と場所で学習できます。
- ③先生個々の習熟度に応じて学習を進めることができます。
- ④働き方改革の実現。

研修の管理者(教育委員会や管理職など)のメリット

- ①職員全員に統一したレベルの情報セキュリティ研修を行うことができます。
- ②研修場所の準備や、当日の同席などが必要ありません。(業務の効率化)
- ③研修資料の準備や印刷物を減らすことができます。(コスト削減)
- ④必要な学習(研修)習熟度の把握などの自動化が図れます。(見える化)

ご提供形態

「事例で学ぶ 学校情報セキュリティ」では以下の形態をご用意しております。

形態① 「先生数」ライセンス版



先生数×年間利用料

教職員の人数分の年間利用料でご利用いただけます。

形態② 「学校数」ライセンス版

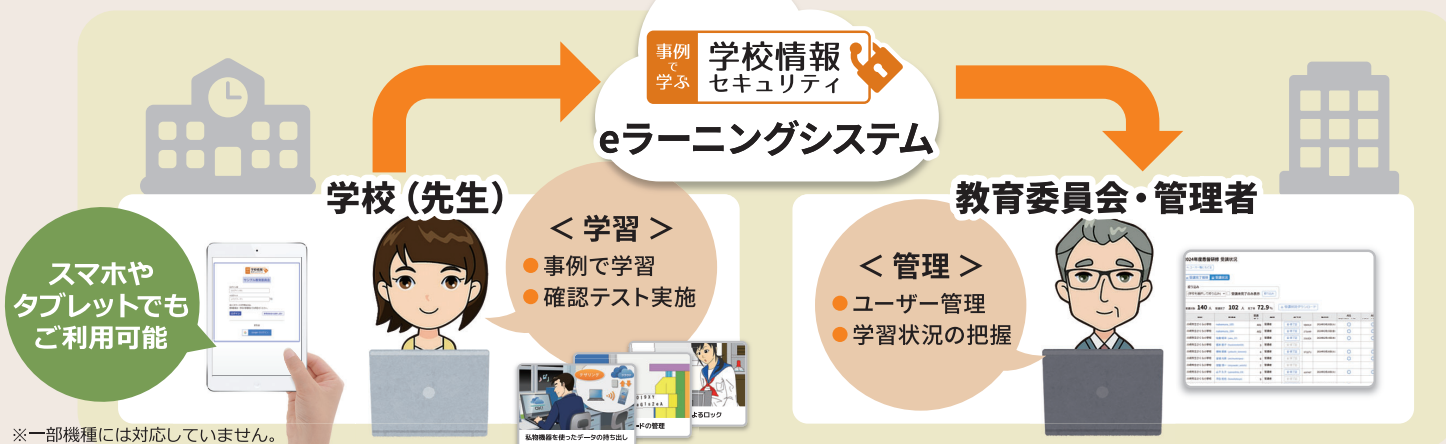


学校数×年間利用料

学校数分の年間利用料でご利用いただけます。
校内は職員数に限らずライセンスは無制限です。

ご利用イメージ

「事例で学ぶ学校情報セキュリティ」のご利用イメージです。



対応ブラウザ

Microsoft Edge、Google Chrome、Safari

- ※ Microsoft Edge は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ※ Google Chrome は、Google LLC の商標です。
- ※ Safari は、米国および他の国で登録されたApple Inc. の商標です。

※サービスの仕様は予告なく変更する場合があります。



広島県教科用図書販売株式会社 ITソリューション事業部

〒733-0032 広島県広島市西区東観音町 15 番 12 号
TEL.082-291-1088 FAX 082-291-1082
URL : <https://hirokyou.co.jp/iss/>
E-mail : info-hiroshima@hirokyou.co.jp



【販売店】

事例で学ぶ Netモラル の広教がご提供する先生のためのeラーニング

事例
で
学ぶ

学校情報
セキュリティ

2024 VER

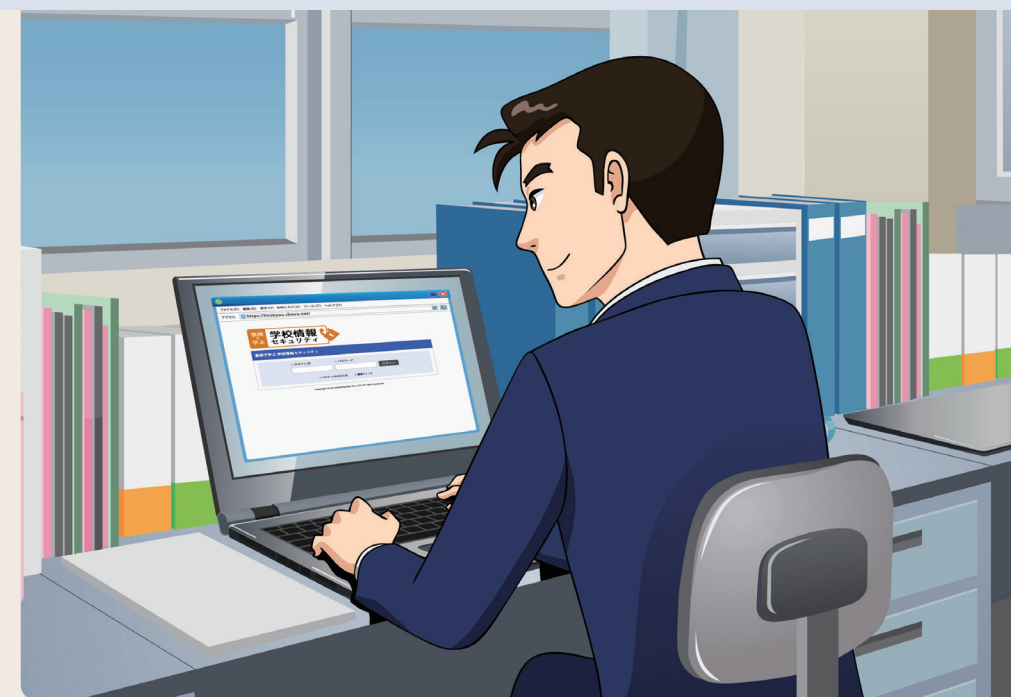
企画・監修
東京学芸大学
教職大学院
教授 堀田 龍也

Netモラル・セキュリティ研究会編

学校の情報セキュリティ研修を
eラーニングで効率化！

- ✓ Google アカウントでのログインに対応！
※Google は、Google LLC の商標です。
- ✓ 必修コースの設定等、より自在にカスタマイズ可能！
- ✓ さらに見やすく、使いやすい操作画面！

システム
リニューアルで
さらに使いやすく
なりました！





運用のポイント

最適な研修の設定



受けてほしい事例を一つのコースとして設定できます

進捗や履歴を把握

事例数	5 件	受講対象	6 人	受講完了	4 人	完了率	66.7 %
春期講習							
受講者	受講番号	進捗	修了証	発行日	AOS CDからの書き込み	AOT 移動メール	AOS フィッシング対策
デモユーザー-2	demo2	受講中	修了証	2024年3月22日(金)	○	○	○
デモユーザー-3	demo3	受講中	修了証	2024年4月11日(木)	○	○	○
デモユーザー-4	demo4	受講中	修了証	2024年4月11日(木)	○	○	○
デモユーザー-5	demo5	受講中	修了証	2024年3月22日(金)	○	○	○
デモユーザー-6	demo6	受講中	修了証	2024年3月22日(金)	○	○	○
デモユーザー-1	demo1	受講完了	修了証	2024年3月22日(金)	○	○	○

Excel データとしてダウンロードも可能！

お知らせ機能の充実

アカウント通知

受講者



受講締切

受講案内

管理者

お知らせ表示
ガイドライン
掲載可能

アカウントの安全性も高まりました



教育委員会 ID を発行することで、ログイン情報の漏洩やなりすましを大幅に減らすことができます。



パスワードのルールがより厳重になりセキュリティ強度が上がりました。

Google のアカウントでログインすることでアクセスのしやすさだけでなくアカウントの管理も楽になります。

※Google は、Google LLC の商標です。



e ラーニングを活用した学習の流れ

「事例で学ぶ 学校情報セキュリティ」での学習の流れをご案内します。

簡単＆
短時間で
できます！

STEP#01



ログイン

STEP#02



受講コンテンツの確認

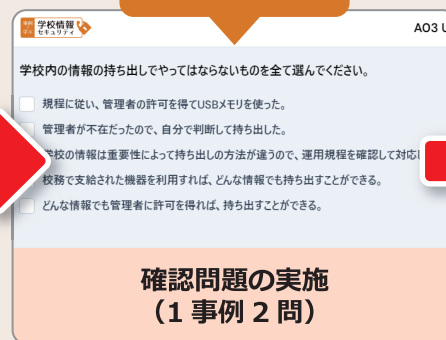
STEP#03～#04は、10分程度で終了！

STEP#03



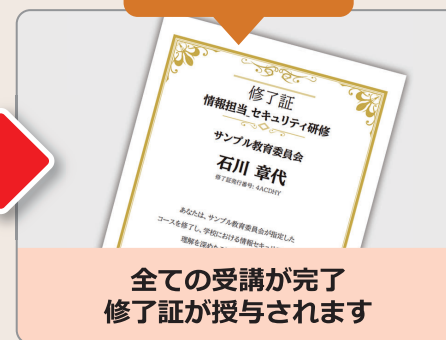
学習用アニメーションの視聴
(3～6 分程度)

STEP#04



確認問題の実施
(1 事例 2 問)

STEP#05



全ての受講が完了
修了証が授与されます



豊富なコンテンツ

各事例では、学校での情報セキュリティの現状や問題の背景、事故を防ぐための知識について、わかりやすく解説しています。その上で学校現場で起こりうる事例をアニメーションを見て体験し、さらに「確認問題」を受講することで、知識の確認と定着ができます。

学校現場における「今」の脅威に対応するため毎年自動でバージョンアップ！

各事例は文部科学省「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン（令和 6 年 1 月版）」に対応！



二要素認証

ガイドライン内の該当箇所（例）「二要素認証」

物理的セキュリティ 4.4. 教職員等の利用する端末や電磁的記録媒体等の管理
(4) 教育情報システム管理者は、取り扱う情報の重要度に応じてパスワード以外に生体認証や物理認証等の多要素認証を設定しなければならない。



2024 年度新事例 NEW!



音楽の利用に関する著作権



保護者や家庭との協力体制を築こう



フリー素材を利用する際の注意



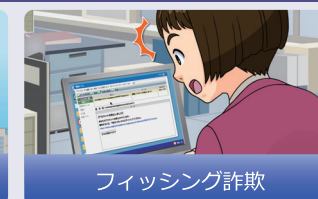
データの利活用と個人情報

その他充実の全 30 事例！

情報の扱いの知識とスキル



クラウド利用で変わるセキュリティ対策



フィッシング詐欺

危険な行動



不正アクセス



クラウド時代のセキュリティのポイント